



まつかぜ

No.5

2学期が始まりました

30日間の夏休みが終わり、学校に子どもたちの日焼けした笑顔と、元気な声に戻ってきました。今年は、猛暑、感染状況、集中豪雨の話題が上がるが多かった夏休みでしたが、昨年と比べ行動規制が緩和された中、ご家族といろんな場所に行ったり、遠くの親戚と会うことができたりで、たくさんの思い出が作れたことでしょう。

2学期も充実した学期となりますよう、職員一丸となって頑張っておりまます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2学期始業式 校長講話より (要旨)

今日から2学期が始まります。2学期も学校目標「まつかぜ」のもと、学びあってみんなが輝ける楽しい毎日になるよう一緒にがんばりましょう。

みなさんの夏休みはいかがでしたか。先生たちも2学期に向けて勉強しました。地域の方に波田の歴史や文化財のことを教えてもらったり、タブレットをさらに活用できるようにやってみたり、PTAの方も一緒に健康について学校医さんや保健師さんから説明を聞いたりしました。その他にも校外研修へ参加した先生や花壇や畑の手入れをする先生もいました。また、夏休み中には、波田中学校の生徒さんが体験学習に来て、環境整備などを先生と一緒にやっていました。学習指導要領の中でも、体験学習は大事にされています。子どもたちが自立していくには、教室で蓄えた知識だけではなく、体験を通して、感じて考えて体得される生きた知識や知恵が必要だからです。知恵を身に付けるには「やってみよう」という姿勢(気持ち)が大切だと思っています。自分で考えてやってみる人は、いろいろな工夫ができるようになったりアイデアが浮かぶようになったりして、気が付くと他のこともできるようになっていることが多いからです。みなさんも、言われたことだけをやっているのではなく、自分がいいなと思うことにどんどん挑戦する2学期にしてほしいと思います。

みなさんが勉強をする意味は、こんな自分になりたいと思う自分に向かって成長し、幸せになるためです。昨日よりもちょっと成長したと思う毎日を送ってほしいと願っています。人間には怠け心があるので一人では続けるのが難しいことも、友だちや先生がいる学校ならみんなで考え合ったり教えあったりして毎日続けることができます。勉強や活動を楽しむコツは「まずやってみる」ことです。うまくいかないことがあっても、それがヒントになって、また考えが浮かびます。自分でやってみないと頭も心も動きません。2学期は「まず、やってみる」を合い言葉にがんばってください。

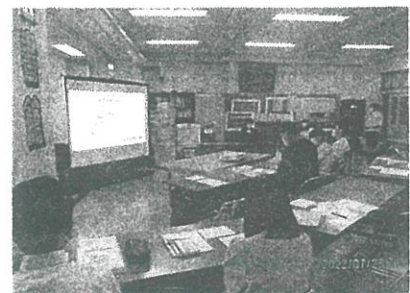
2学期は楽しみな行事もあります。1年生はサツマイモの収穫、2年生は電車遠足、3年生は松本城、4年生は水やゴミ処理施設の社会科見学、5年生はアルプスタディ、6年生はOMF鑑賞と修学旅行がありますね。どの学習もしっかり準備をしていくと、よくわかってとても楽しいですよ。「自分から」「まずやってみる」ことで、楽しい学習を自分たちで創っていきましょう。



地域巡り研修(盛泉寺)



ICT研修(タブレット)



PTAの方と研修(学校保健)

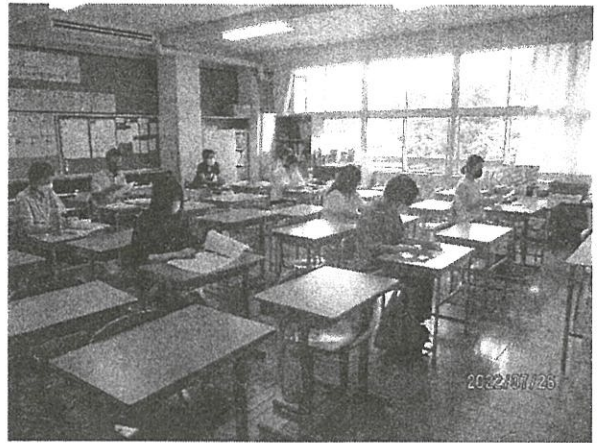
学校保健委員会（PTA共催）より

夏休み中の7月26日（火）に、PTA三役や保健環境委員の皆さん、学校医の先生にご来校いただき「学校保健委員会」を、オンラインによる分散会で開催しました。

今年度の各種健康診断や体力測定の結果と県平均の結果を比較し、上回っている点や下回っている点についての考察をしたり、学校医の先生からご指導、ご助言をいただいたりしました。

また、当日は、参加されたPTAの皆様からも、コロナ禍における学校生活について、ご質問やご意見をいただきました。頂戴したご意見も参考にして、2学期に活かしていきます。

なお、この会で検討された内容につきましては、後日保健だよりで保護者の皆様にもお知らせいたします。



学校保健委員会（オンライン分散会）

感染予防、熱中症対策に、ご協力お願いいたします。

2学期も引き続き、「毎日の健康観察」「マスク着用」等の感染予防対策にご協力お願いいたします。なお、当面の間、大変暑い日が続くことも予想されます。マスク着用に関しましては、熱中症等の健康被害が起きないように十分留意し、必要に応じて外してもよいという対応を取ってまいります。ご家庭でも、お子さんの体調管理をよろしくお願いいたします。

なお、松本市の学校運営ガイドラインでは、レベル6（まん延防止等重点措置）および学級閉鎖の状況によって、様々な活動を制限することとなっております。諸行事、諸活動に関しましても、感染予防に十分配慮して実施してまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ

(1) 「サッカーボール10個」を寄贈していただきました。

1学期末に、NTPトヨタ信州株式会社様より、「松本山雅FC1ゴール5球キャンペーン」(2021年度の松本山雅FCの試合結果に応じ、市内の小学校にサッカーボールを寄贈する取組)として、「molten スウィーパー4号球」を10個寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。



(2) 学校と家庭をつなぐ新たな連絡アプリが導入されます。

すでに報道でも紹介されておりますが、膨大な量の紙の削減と、保護者や学校職員の負担軽減を目的に、学校と家庭、双方向での通信が可能な、スマートフォンやパソコンで使えるアプリ「C4th Home & School (通称H&S)」が、順次、松本市内全小中学校で導入されます。「学校からの各種連絡や通知」「お便りのPDF化」「欠席連絡」「各種調査・アンケート」等の通信が可能になります。現在本校でも準備を進めています。ご承知おきください。

寄贈式



導入するアプリ

C4th home & School

(3) 長寿命化改良工事について

7月19日（火）のPTA理事会で、現段階の工事計画概要について、PTA理事の皆様にご説明しました。また、同20日（水）に、松本市教育委員会より工事の目的やスケジュールについての通知が全家庭や地域の皆様へ配布されました。現在、業者、市教委と打ち合わせを重ねている段階です。

来年度以降、校庭や体育館、講堂が使用できない期間が生じるため、工事内容とともに、体育参観、音楽参観、卒業式、入学式等の行事や諸学校活動のあり方についても検討しています。今後の進捗に応じて、随時状況をお知らせいたします。